



図書館 だより

図書館 ☎69・3706

「おしえて! 図書館」

Q 読書感想文の書き方がわかりません。書き方がわかる本ってありますか。

A 読書感想文の書き方の本は、児童室にあります。場所がわからないときは、職員に聞いてください。素敵な感想文が書けるといいですね。

◎ こんな本はいかがですか？



お父さんが教える 読書感想文の書きかた

赤木 かん子 / 著
自由国民社

「宿題なんだから、どうしてもまっ白い原稿用紙を埋めなきゃ!」と困っている子どものために、本のえらびかた、原稿用紙の使いかた、「あらすじ」と「感想」のサンドイッチ作戦、「本の紹介」という書きかたなどを説明する。

課題図書はもちろん、おすすめの本も用意しています。ぜひご利用ください。

Q 浴衣の着方がわかりません。着付けの本はありますか。

A はい、あります。こちらの本はいかがですか。



大人のゆかた入門

森 荷葉 / 著
講談社

ファッションとして定着した今だからこそ、自分の感性を信じてとびきりのコーディネートを選び抜きたいもの。コーディネート、着付け、マナーなど、現代人がゆかたを味わいつくすために必要なことをまとめて解説する。

他に、浴衣や着物に合うヘアスタイルの本などもあります。一緒にいかがですか。

貸出中の場合もありますので、見当たらない時はお気軽に職員にお尋ねください。

「寿司ネタの話」



水族館



学芸員 小林龍二

竹島水族館
☎68・2059

■ 一人寿司

「抵抗は全然ないですよ」と後輩が言うので、一人で100円回転寿司に挑んでみました。牛丼は一人で食べる事ができるが、寿司はなんとなく家族や友達とワクワクムシムシ美味いね、という先入観があったのです。店内を見るとカウンター席には一人のお客さんが案外多くて後輩が言うように抵抗はなく、安心しました。

回転寿司はいろいろな種類があって人それぞれでお気に入りがある。タがあり、魚食文化の強い日本ならではの。私は「エンガワ」と「サーモン」が好きなので今回はこの2品のみ5皿ずつで攻めました。高級寿司ではエンガワはヒラメのヒレに近い筋肉部分ですが、回転するお寿司屋さんのエンガワはカレイの一種や、オヒョウという北の方の冷たい海に住み大きさが豊くらいあるカレイの親分のような魚が使われます。ヒラメでなくても美味しいですし、エンガワ

■ サーモン

一方のサーモンは正確には「トラウト」です。サーモンは日本語でサケ、トラウトはマスです。日本ではイクラ(食用は人工的に作れます)でお馴染みのサケが有名ですが、海外ではトラウトの養殖が盛んです。トラウトのほうがさっぱりしていて値段も安いです。身の色が赤くていかにもこの色こそサーモンというような感じで美味しそうです。が養殖時、普通のエサでは身の色はこれほど赤くならず

「カロチノイド」という物質を含んだエサをあげて育てると赤い美味しそうな色になります。大学時代に実験で飼育しているニジマスを実験後に食べる事が多かったのですが、身の色は完全に白かったです。水族館のタイもカロチノイドを含んだエサを与えていないと体の赤さは弱くなります。これは動物園のフラミンゴの羽の色も同じです。カロチノイドはエビやカニに多く含まれます。

一人寿司に抵抗がないことがわかったので何度も行くようになったのですが、週末の蒲郡の100円回転寿司は尋常でないほど満員で入店してすぐに座って食べることはほぼ不可能ですね。あきらめて牛丼やうどんにするときが多々あります。